

## 令和2年度第1回島根県公立大学法人評価委員会 議事要旨

### 1. 日時

令和2年7月10日（金）13:30～16:30

### 2. 場所

島根県立大学松江キャンパス

### 3. 出席者

（委員）

服部委員長、渋川委員、花田委員、三島委員、宮脇委員

（公立大学法人島根県立大学）

清原理事長・学長、石橋出雲C副学長、岸本松江C副学長、岩田人間文化学部長、梶谷短期大学部長、高橋保育教育学科長、マユー地域文化学科長、宮下保育学科長、山根総合文化学科長、小池事務局長、的場企画調整室長、山本主任主事

（事務局）

三島次長、黒田総務課長、岡本私学・県立大学室長、土江企画幹、長谷川主事

### 4. 議題

(1) 公立大学法人島根県立大学令和元年度業務実績報告について

(2) 公立大学法人島根県立大学令和元年度業務実績評価について

### 5. 会議の概要

(1) 会議公開・非公開の決定

島根県情報公開条例第7条第5号及び第34条の規定により、非公開が適当との事務局発言があり、委員に諮られたところ了承された。

(2) 議事

① 公立大学法人島根県立大学令和元年度業務実績報告について

- ・ 大学から、資料2、資料2-1～2-4を用いて令和元年度の業務実績についての報告が行われた。

② 公立大学法人島根県立大学令和元年度業務実績評価について

- ・ 事務局より資料1、資料2-5～2-6を用いて令和元年度評価のポイント及び項目ごとの評点を説明した。

<意見等>

- ・ 学生アンケート回収率を上げるためには、教員からの学生へのフィードバック提出率の改善がまず必要ではないか。また、評価対象の授業数を絞り込むなど、学生の回答負担を軽減する工夫も必要ではないか。
- ・ 令和3年4月より浜田C学部改編をするが、引き続きグローバルな視点を持った地域人材育成に取り組まれない。